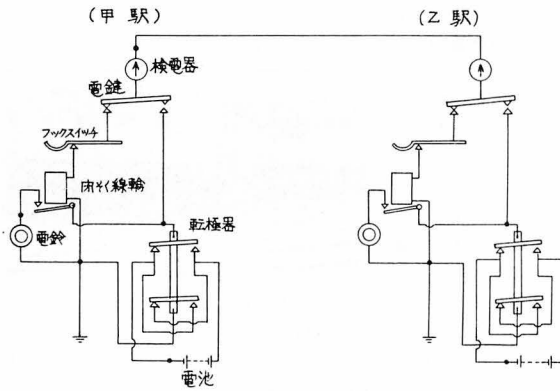


は図のように鋳鋼の箱形のレール受けとし、レールはいぬ釘またはスクリュースパイキでブロックまくら木に取付けるようにしている。

これによる電気信号区間において両レールの絶縁もされることになる。

積雪地方ではラッセル運転を考慮して、ラッセルのフランジジャーに支障しないように、軌間内でレール上面から下に50mmの空間をとって設計される。桁が曲線中にある場合にはカントは桁座面を傾けてつける。(菊池洋一)

**そうしんへいそくき 双信閉塞器** (英) composite block instrument 複線区間において、列車を双信閉塞式によって運転させる場合に使用される閉塞装置。閉塞区間の両端停車場に上双信閉そく器の接続

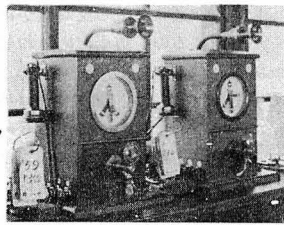


下線共用として1個ずつ設備される。

1 構造および動作

(1) 表示腕

閉塞器の正面に2個あり、向って左方が赤、右方が緑に着色されている。赤色腕は列車を出発させる場合に使用されるもので、これを動作させるためには相手駅の承認を要し、相手駅からの送電によらなければならない。緑色腕は列車を受ける場合に使用されるもので、自駅の閉塞器のハンドルによって機械的に動作させることができる。これらの表示腕の表示はつぎの意味を持つ。



双信閉そく器

表示腕下向45度 一列車閉塞区間になし。

表示腕水平 一列車閉塞区間にあり。

(2) 閉塞線輪

相手方からの電流によって動作する一種の有極継電器であって、赤色腕を上下させ、電鈴を鳴らす。腕の上下動作は線輪の極片が腕の軟鉄片を吸引して行われるが、動作後は電流が断たれても残留磁気によって腕をその位置に保持する。

(3) ハンドルおよび転極器

ハンドルは箱の前面に設けられ、ばねを有する鎖錠かんによって定位または反位の位置に保持される。ハンドルを転換すると、緑色表示腕が動作すると同時に転極器を転換して、相手方に送出する電流の方向を変える。

(4) 電 鍵

相手方に送出する電流の回路を開閉するもので、箱の側面に取り付けられている。

(5) 電 鈴

閉塞打合せの合図に使用するもので、閉塞線輪が動作するたびに鳴る。

電鈴の鳴る数によって、つぎの意味をもつように定められている。

2打・・・閉塞を行う。

3打・・・通話を求める。

4打・・・閉塞の解除を行う。

同じ打数の応答は承認を意味する。

(6) 電話機

閉塞の打合せに使用するもので、閉塞器に取付けられている。受話機のフックにスイッチがあり、受話機をはずすことによって閉塞器の回線を電話機に切替える。

2 取扱方

(1) 列車を出発させる場合

列車を受ける停車場において、ハンドルを反位にする緑色腕が水平になり、電鍵を押すことによって列車を出発させる停車場の赤色腕が水平になる。

(2) 列車が到着した場合

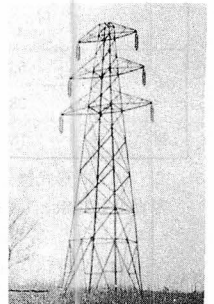
上において反位に転換したハンドルを定位にもどすと、緑色腕が下向45度になり、電鍵を押すことによって列車を出発させた停車場の赤色腕が下向45度になる。(松尾広一)

**そうせんしきしんごうてこ 双線式信号てこ** (英) double-wire signal lever

二条式機械信号機を操作するに用いる、第2種連動装置用のてこ。その構造はてこ台、胴車(ドラム)、てこ(ラッチロッド付)、および2個の車からなり、胴車とてこは一体となって軸によっててこ台に結び付き、その軸を中心として手前に回転し、2本のワイヤは胴車のみぞを両側から抱えるようにして胴車に結び付けられている。てこは単線式と異なって重錘(じゅうすい)がない、そのかわりにラッチロッドがあって、てこの位置を確保している。単線式信号てこは比較的近距离用に用いられるが、双線式信号てこは遠距離用の信号機、たとえば機械遠方信号機にはほとんど使用している。2本のワイヤはてこを定位から反位に操作すると、引張られるのとゆるめられるのとあり、前者を引線、後者を帰線といっている。ワイヤの動程は370mmとなっている。てこ相互の連鎖を必要とするときは、単線式と同様鎖錠を付することが可能である。(湯沢貞夫)

**そうでんせんろ 送電線路** (英) transmission line

発電所で発生した電力を、需要地付近の変電所に伝送するために設けられた電線路。この間に他の発電所または変電所が介在している場合、これら相互間の電線路も送電線路である。送電線路の電圧は一般に数万ないし十数万Vとして、都市付近の変電所ではこれを3万V以下として都心の変電所に送り、ここで3千Vの高圧配電線で需要家に送るのが通例である。都市付近の変電所を1次変電所といい、都心の変電所を2次変電所といい、発電所・1次変電所間の送電線路を1次送電線路、1次2次変電所間の送電線路を2次送電線路という。1次送電線路は架空式とし、2次送電線路の市街地部分は地中式とする。



140 KV 送電線路  
2 回線鉄塔

1 施設する条件 送電線路は他に迷惑や支障をおよぼさないよう安全に、雷・風雪等の自然条件